

2019年3月4日

株式会社データ・アプリケーション

中小規模システム向け EDI クライアント「ACMS Lite Neo」の最新版を発売
～電子機器・電子部品業界の JEITA/ECALGA が固定電話の IP 網化対策で推奨する
インターネット EDI「ebXML MS 3.0 手順クライアント」を実装～

株式会社データ・アプリケーション（本社：東京都中央区、代表取締役社長：武田 好修、略称：DAL、JASDAQ：3848）は、中小規模システム向け EDI クライアント「ACMS Lite Neo（エーシーエムエス ライト ネオ）」の最新版バージョン 2.1 を、2019年3月4日に発売します。

最新版では、固定電話の IP 網化に伴い、電子情報技術産業協会の JEITA/ECALGA^{※1}（以下、JEITA）が推奨するインターネット EDI の ebXML MS 3.0 手順クライアントを実装し、電子機器・電子部品業界での販売拡大を目指します。

JEITA は、NTT 東西による固定電話の IP 網移行に伴い、EDI ユーザが円滑にインターネット EDI に移行できるよう、その通信プロトコルとして ebXML MS 3.0 を推奨する方針を発表^{※2}しました。JEITA 会員企業の大手電機メーカー数社を対象にした EDI 利用調査では、固定電話網（加入電話、INS ネット）を利用して EDI 取引を行っている企業は少なくとも 4,000 社^{※3}以上あると報告されています。また、JEITA が推奨する ebXML MS 3.0 は、企業間取引の国際標準で、すでに ACMS シリーズのサーバ製品「ACMS Apex」、「ACMS B2B」、「ACMS E²X」で対応しています。ACMS シリーズの ebXML MS 3.0 は、JEITA/ECALGA 標準として定められた仕様に準じており、サーバ機能^{※4}とクライアント機能^{※5}をサポートしています。さらに、JEITA による ASP/VAN 事業者、パーツメーカー、EDI ベンダーが参加した実証実験で、その相互運用性を保証しています。

このような背景から、今回、ACMS Lite Neo に、ebXML MS 3.0 手順クライアントを実装しました。これにより、システム規模にあわせ最適な ACMS シリーズを選択していただけるようになり、電子機器・電子部品業界での本格的なインターネット EDI へのスムーズな移行を支援します。

DAL は、今後も固定電話の IP 網化による EDI への影響を最小限にとどめるべく、業界団体での活動や最適な EDI ソリューションを提供し、日本の企業間取引をスムーズにインターネット EDI へ移行できるよう積極的に活動します。

※1：ECALGA（Electronic Commerce Alliance for Global business Activity）

ECALGA は、社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）EC センターが標準化、実用化を推進している次世代 EC 標準の総称

※2：（出所）固定電話網 IP 化による EDI 移行対応 - JEITA/EC Center

http://ec.jeita.or.jp/download/ECALGAseminar_20180524_7.pdf

※3：（出所）ECALGA 「固定電話網の IP 化による EDI への影響と対策」

<https://ec.jeita.or.jp/edi2024/about.html>

※4：サーバ機能=JEITA 共通クライアントの接続先として対応できるサーバ側手順

※5：クライアント機能=JEITA 共通クライアントと同様の機能を持つクライアント側手順

以上

◆ACMS Lite Neo について

ACMS Lite Neo は、パソコンなど Windows 環境で容易に利用でき、中小規模のシステム向けの EDI クライアントです。社内システムと連携させるための業務フロー機能、自動運用のためのスケジューラやファイル監視機能、そして、EDI に不可欠なデータ変換機能をサポートしています。

また、中小規模の企業が導入しやすい価格に設定し、高度な IT 知識やスキルがなくても簡単に操作・運用できるよう直感的に操作できるユーザーインタフェースを提供します。

通信プロトコルは、ebXML MS 3.0 手順クライアント以外に、JX 手順と全銀 TCP/IP 手順をオプションで用意しています。その他、全銀 EDI システム (ZEDI) 連携機能も用意しています。

<https://www.dal.co.jp/products/edi/liteneo/outline.html>

◆販売・価格について

◇販売・出荷開始：2019年3月4日

◇販売経路：DAL のビジネス・パートナー72社 (<https://www.dal.co.jp/partner/>) を通じて販売

◇販売価格 (税別)

ACMS Lite Neo ebXML MS 3.0 パッケージ 18万円～ (1年間保守サポート付)

【株式会社データ・アプリケーション (DAL) について】

DAL は、1992年にUNIX向けの製品をリリースして以来、EDI (電子データ交換) を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS (Advanced Communication Management System) シリーズ」を提供してきました。「ACMS シリーズ」は、国内のEDIパッケージ市場でリーダーシップを確立しており、すでに2200社10000サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。ビジネス変化に強く、新たなイノベーションを生み出す企業のデータ連携ソリューションを今後も提供してまいります。

【HP】 <https://www.dal.co.jp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/DataApplications/>

【Twitter】 https://twitter.com/dal_acms

【本件についてのお問い合わせ先】

報道関係	お客様
マーケティング本部	営業本部
Tel : 03-5640-1437	Tel : 03-5640-8544
Fax : 03-5640-8541	Fax : 03-5640-8541
E-Mail : pr@dal.co.jp	E-Mail : sales@dal.co.jp

※DAL, ACMS, ACMS Apex, AnyTran, E²X, WebFramer, RACCOON は、株式会社データ・アプリケーションの日本および海外での商標ならびに登録商標です。

※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。